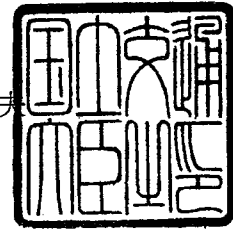


# 認定書

国住指第 1829 号  
平成 22 年 9 月 21 日

オーウェンス コーニング ジャパン株式会社  
代表取締役 武田 哲夫 様

国土交通大臣 馬淵 澄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 63 条並びに同法施行令第 136 条の 2 の 2 第一号及び第二号（防火地域又は準防火地域内の建築物の屋根）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
DR-0835
2. 認定をした構造方法等の名称  
砂付ガラス繊維入アスファルト系シート・アスファルト系ルーフィング表張／コンクリート系下地屋根
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 構造名

砂付ガラス繊維入アスファルト系シート・アスファルト系ルーフィング表張/コンクリート系下地屋根

2. 形状及び寸法等

項目	申請構造
表面形状	シート状
厚さ(mm)	2.8 $\pm$ 0.3~5.8 $\pm$ 0.6 (下地を除く)
傾斜角	0° ~70°

(別添-1)

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	申 請 構 造
<p>葺き材</p>	<p>砂付ガラス繊維入アスファルト系シート：                      (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする                      (1)タイプA (別添-5 参照)                      ・大きさ：336<sub>±5</sub>×1000<sub>±10</sub>                      ・厚さ：5.8<sub>±0.6</sub> (凹部 2.9<sub>±0.3</sub>)                      ・質量：1.46kg/枚～2.13kg/枚                      ・質量(施工面積)：10.2kg/m<sup>2</sup>～15.0kg/m<sup>2</sup> (有機質量 3.3kg/m<sup>2</sup>以下)                      ・構成<sup>※1</sup></p> <p>(2)タイプB (別添-5 参照)                      ・大きさ：336<sub>±5</sub>×984<sub>±10</sub>～1000<sub>±10</sub>                      ・厚さ：5.6<sub>±0.6</sub> (凹部 2.8<sub>±0.3</sub>)                      ・質量：1.27kg/枚～2.0kg/枚                      ・質量(施工面積)：8.9kg/m<sup>2</sup>～14.2kg/m<sup>2</sup> (有機質量 3.13kg/m<sup>2</sup>以下)                      ・構成<sup>※1</sup></p> <p>(3)タイプC (別添-5 参照)                      ・大きさ：333<sub>±5</sub>×1000<sub>±10</sub>                      ・厚さ：2.8<sub>±0.3</sub>                      ・質量：1.13kg/枚～1.68kg/枚                      ・質量(施工面積)：7.9kg/m<sup>2</sup>～11.7kg/m<sup>2</sup> (有機質量 2.58kg/m<sup>2</sup>以下)                      ・構成<sup>※1</sup></p> <p>※1 構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[1] 鉱物系粒子                          …質量(施工面積) 2.7kg/m<sup>2</sup>～4.8kg/m<sup>2</sup>、粒径 1～3</li> <li>[2] 無機質系充てん材混入アスファルト                          …質量(施工面積) 4.7kg/m<sup>2</sup>～8.8kg/m<sup>2</sup>                          組成 { アスファルト…………… 1.6kg/m<sup>2</sup>～3.1kg/m<sup>2</sup>                          無機質系充てん材 (炭酸カルシウム等) … 3.1kg/m<sup>2</sup>～5.7kg/m<sup>2</sup></li> <li>[3] ガラス繊維マット                          …厚さ 0.3～0.5                          質量(施工面積) 0.15kg/m<sup>2</sup>～0.4kg/m<sup>2</sup>                          組成 { ガラス繊維…………… 0.1kg/m<sup>2</sup>～0.3kg/m<sup>2</sup>                          アクリル系樹脂バインダー…………… 0.05kg/m<sup>2</sup>～0.1kg/m<sup>2</sup></li> <li>[4] けい砂                          …質量(施工面積) 0.3kg/m<sup>2</sup>～0.8kg/m<sup>2</sup>、粒径 0.1～1</li> <li>[5] 接着剤：無機質系充てん材混入アスファルト系                          …質量(施工面積) 0.05kg/m<sup>2</sup>～0.2kg/m<sup>2</sup>                          組成 { アスファルト……………0.05kg/m<sup>2</sup>～0.1kg/m<sup>2</sup>                          無機質系充てん材 (炭酸カルシウム等) … 0kg/m<sup>2</sup>～0.1kg/m<sup>2</sup></li> </ul> <p>但し、[1]～[5]を合わせた無機質の比率を78%以上とすること</p>

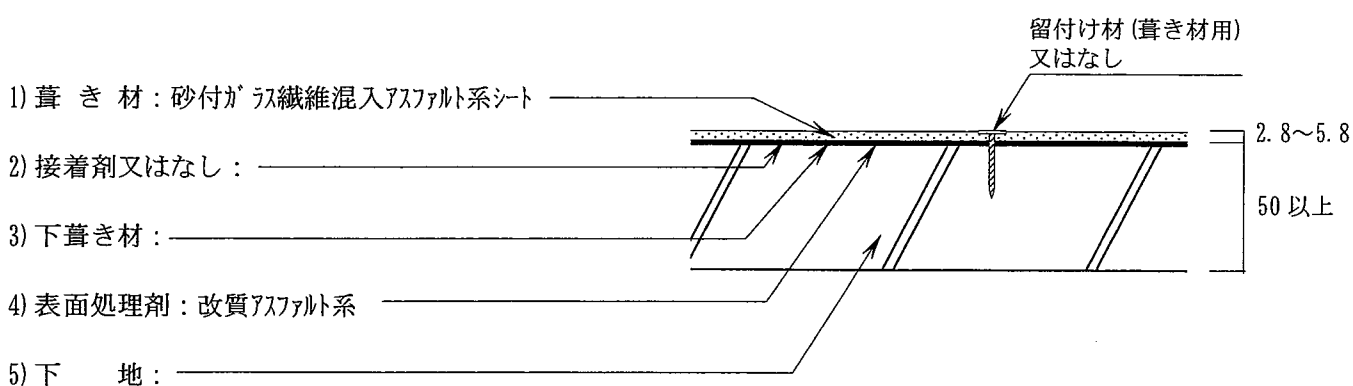
項 目	申 請 構 造
接 着 剤 (葺き材用)	(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする (1) アスファルト系 <sup>※2</sup> ・質量：5g/箇所(固形量)以下[有機質量3g/箇所以下] ・組成(質量%)：{ アスファルト……………40～60 { けい砂……………40～60 ※2 葺き材一枚につき最大3箇所塗布する  (2) なし
下 葺 き 材	アスファルト系ルーフィング：(1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする (1) アスファルトルーフィング940(JIS A 6005品及び適合品) ・質量0.94kg/m <sup>2</sup> ～1.2kg/m <sup>2</sup> (有機質量1.1kg/m <sup>2</sup> 以下) ・重ね幅(流れ方向)：100～200 ・重ね幅(桁方向)：100  (2) 改質アスファルトルーフィング ・質量0.76kg/m <sup>2</sup> ～0.86kg/m <sup>2</sup> (有機質量0.86kg/m <sup>2</sup> 以下) ・重ね幅(流れ方向)：100～200 ・重ね幅(桁方向)：100  (3) 改質アスファルトルーフィング ・質量0.93kg/m <sup>2</sup> ～1.16kg/m <sup>2</sup> (有機質量0.96kg/m <sup>2</sup> 以下) ・重ね幅(流れ方向)：100～200 ・重ね幅(桁方向)：100  (4) 改質アスファルトルーフィング ・質量1.0kg/m <sup>2</sup> ～3.0kg/m <sup>2</sup> (有機質量2.73kg/m <sup>2</sup> 以下) ・重ね幅(流れ方向)：100～200 ・重ね幅(桁方向)：100
表面処理剤	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) アスファルト系エマルジョン ・質量：0.05kg/m <sup>2</sup> (固形量)～0.20kg/m <sup>2</sup> (固形量)  (2) アクリル系樹脂エマルジョン ・質量：0.05kg/m <sup>2</sup> (固形量)～0.20kg/m <sup>2</sup> (固形量)  (3) アスファルト系(溶剤) ・質量：0.05kg/m <sup>2</sup> (固形量)～0.20kg/m <sup>2</sup> (固形量)
下 地	コンクリート系下地：①, ②のうち、いずれか一仕様とする ① 軽量気泡コンクリートパネル(JIS A 5416) ・厚さ：50以上  ② コンクリート ・厚さ：50以上

2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	申 請 構 造
留 付 け 材	葺き材用：(1), (2)のうち、いずれか一仕様とする (1) コンクリートくぎ ・材質：①, ②のうち、いずれか一仕様とする ①鉄製 ②ステンレス製 ・寸法：φ2.6以上×L19以上 ・留付け数：4箇所～6箇所 (2) なし

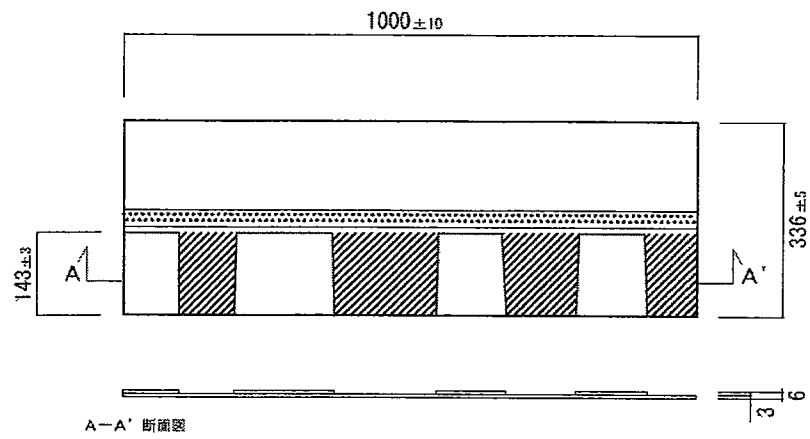
4. 構造説明図 (寸法単位：mm)



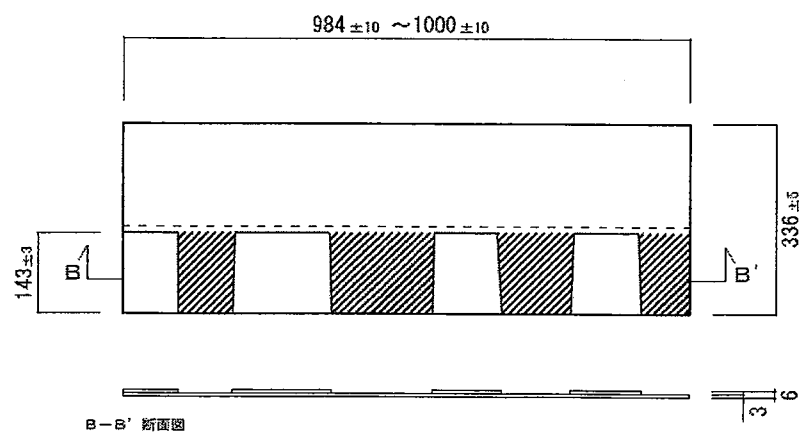
注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

<葺き材形状図>

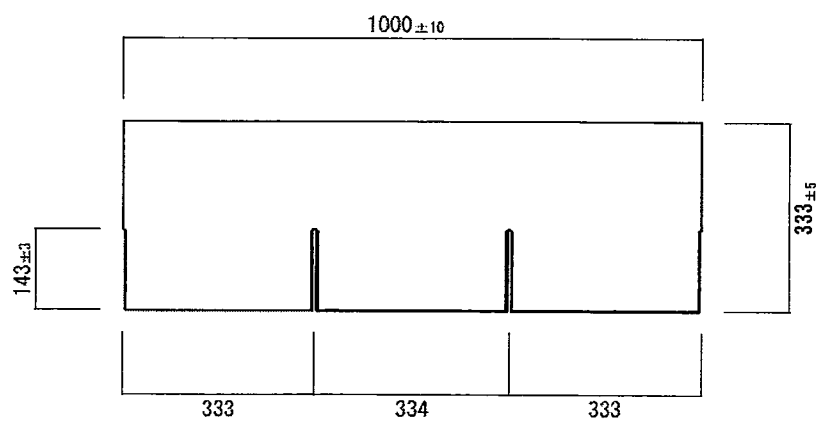
タイプA



タイプB

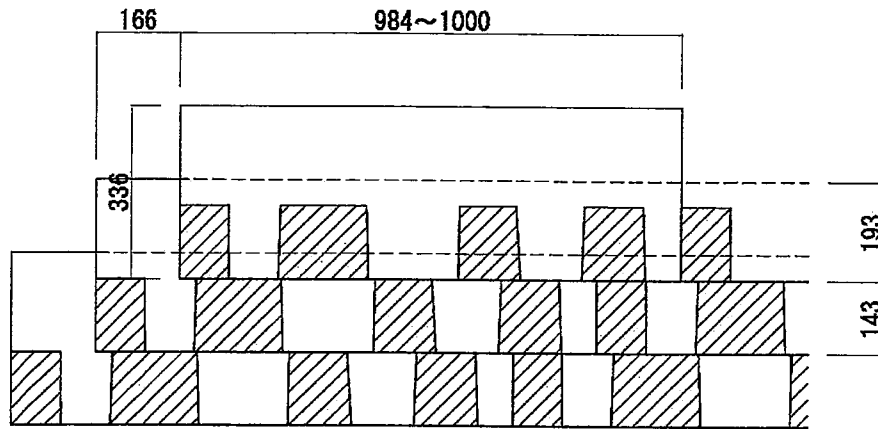


タイプC

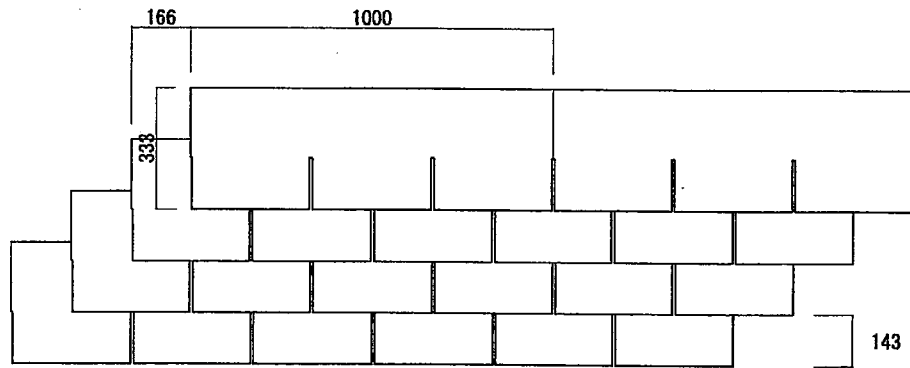


<重なり寸法図>

タイプA, B

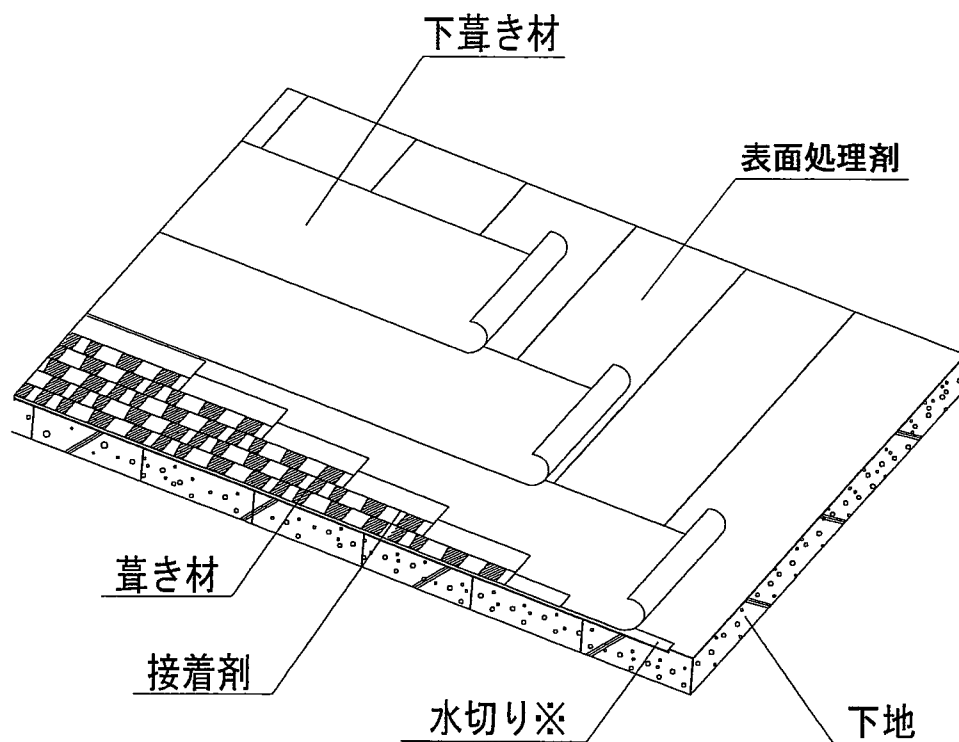


タイプC



## 5. 施工方法等

### <施工図>



### <施工手順>

- ①下地を定められた厚さ以上で施工する。
- ②表面処理剤を塗布した下地に、下葺き材を敷きつめる。
- ③接着剤を葺き材の中段に塗布する。但し、葺き材を留付け材のみで留付ける場合は塗布しない。
- ④葺き材を留付け材で留付ける。但し、接着剤のみで固定する場合もある。

注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

\* : 本評価内容に含まない。